

「若手会員による投稿論文募集（2026/1/6 更新）」

日本農業気象学会では、2023 年度より採択された科学研究費助成事業 研究成果公開促進費（国際情報発信強化（23HP2004）「Journal of Agricultural Meteorology 誌の質的強化と更なる国際発信強化、持続的な出版のための取組」）の交付を受けて Journal of Agricultural Meteorology（JAM）誌より依頼の対象となる論文の掲載料を支援します。

Journal of Agricultural Meteorology 誌編集委員長 米村正一郎

1. 著名研究者の渡航援助

目的：JAM 誌に著名研究者の論文を掲載するために、学会（員）が主催・共催する集会上に招聘し、講演内容を JAM に掲載する。

- ・採択件数 残り 1 件（2025/11/26）、1 件あたり 30 万円を上限とする。
（旅費の支出は学会の規程による）
- ・受け入れ者は学会員であること
- ・招聘者は JAM 誌への論文投稿が必要（レビュー論文が望ましい）
- ・渡航前に（粗原稿）の提出（2025 年度中の投稿が必要）
- ・2026 年発行号に掲載予定（APC は別途補助）

希望される方は下記必要事項を「jam[at]agrmnet.jp」宛てにメールでお知らせください。

申請の締切は設けていませんが、今年度内（2026/3/31）に支払い手続きを完了する必要があります。

- ・招聘会議名、場所、期間
- ・招聘期間
- ・招聘者所属、身分、氏名
- ・受け入れ側所属、身分、氏名、連絡先

次年度以降の援助を希望の方がいらっしゃいましたら、上記メール宛にその旨お知らせください。その際詳細情報は必要ありません。

2. 若手会員による投稿論文募集

対象：筆頭著者あるいは責任著者が学位未取得者か学位取得後 8 年未満である学会員の論文

論文が採択された際には APC（論文掲載料）を全ての投稿種（Full paper, Short paper, Review, Research note）3 万円とします。82 巻(2026 年)4 号に掲載される論文までを当分の対象とします。論文が採択された際に、希望の有無・該当非該当を確認いたします。論文謝辞に公開促進費による補助を受けた旨の記載をお願いすることになります。

3. 2026 年以降掲載希望の review 論文提案の募集

- 2026 年(JAM vol 82)～2027 年(JAM vol 83) に掲載を希望する review 等論文の提案を募集します。
- 提案者は学会員に限定します。
- 日本農業気象学会の活動あるいは JAM 誌の掲載論文の認知度向上への貢献が期待できるレビュー論文の提案を想定していますが、論文種については申請者の提案を踏まえ相談可能です。
- 採択された提案を受けて掲載された論文の掲載料を上限 3 万円とします。
- 下記事項を含めた提案を「jam[at] agrmet.jp」宛てにメールでお知らせください。
 - a. (仮) タイトル, b. 主旨, c. 論文種, d. 責任者氏名・連絡先 e-mail address, e. 投稿予定年月